

企画展「岡本太郎と太陽の塔—万国博に賭けたもの」開催！

担当学芸員が「太陽の塔」について解説

「太陽の塔」の外観には、3つの顔があります。高い位置から未来を望遠する、燦然たる「黄金の顔」。万博当時、お祭り広場を見守っていた背中中の「黒い太陽」。そして、真正面で現在と対峙する「太陽の顔」です。

1970年開催の大阪万博で、「太陽の顔」は国内外から集った多くの人々を出迎えました。万博が掲げる「人類の進歩と調和」という楽観的なテーマに異議を唱えた岡本太郎は、お出迎えの役目があるにもかかわらず、「太陽の顔」をあえてしかめっ面にした。岡本は特に鼻の造形にこだわったようで、「ぼくは日本人が外国人に対してとかくコンプレックスを感じているダンゴっ鼻をむき出しにした」*と言葉を残しています。

人間の顔を平均化すると、美しいが特徴のない顔に近づくと云います。「太陽の顔」は一般的な美の基準から逸脱していますが、だからこそ、誕生から約半世紀を経た今もなお、人々を惹きつけ続けるのかもしれません。（喜多春月）



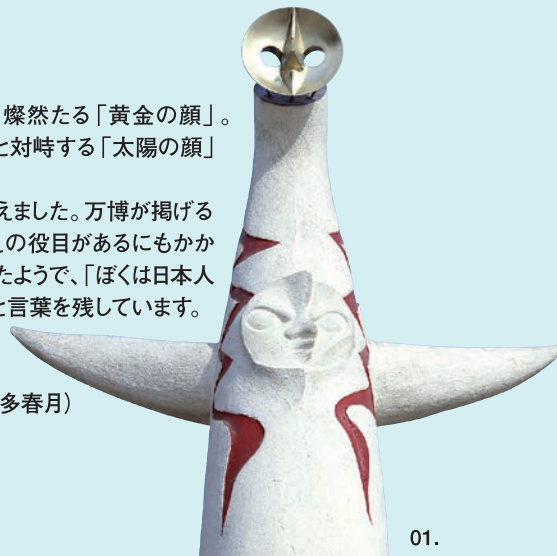
02.



03.



04.



01.

01.《太陽の塔》1970年 03.「太陽の塔」原型制作途中、1969年
02. 岡本太郎と「太陽の塔」 04.「太陽の塔」背面、1970年

* 岡本太郎『にらめっこ問答』集英社、1980年
☆ 展覧会情報については表紙をご覧ください。

花と緑
の祭典

全国都市緑化 かわさきフェア



春 2025 (令和7年) 3.22(土)～4.13(日)

生田緑地は全国都市緑化かわさきフェアのコア会場です。

楽しいイベント盛りだくさん！

もりのにじの感想や
メッセージをお待ちしています！

宛先は東口ビジターセンターまで。ホームページからも投稿できます。
<https://ws.formzu.net/fgen/S64660348/>

アクセス

- 【東口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅南口より
 - 徒歩13分
 - 市バス(満19)おし経経由「溝の口駅南口」行き
 - 市バス・東急バス(た83)「たまプラーザ駅」行き「生田緑地入口」下車徒歩3分
- 【西口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅北口より
 - 小田急バス(向10)「専修大学前」行き終点下車徒歩5分(伝統工芸館へはこちらが便利です)
- 【とんもり谷戸へ・・・】JR南武線「武蔵溝ノ口」駅南口より
 - 市バス(満10、11、17、18)「初山」下車徒歩5分

お問い合わせ 生田緑地 東口ビジターセンター

TEL 044-933-2300 FAX 044-933-2055

〒214-0032 川崎市多摩区枋形 7-1-4
<https://www.ikutaryokuti.jp/>

指定管理者 生田緑地共同事業体

川崎市立日本民家園 TEL 044-922-2181
かわさき宙と緑の科学館 TEL 044-922-4731
川崎市岡本太郎美術館 TEL 044-900-9898



公式ホームページ



公式X



令和7(2025)年 3月22日(土)～4月13日(日)
全国都市緑化かわさきフェアが開催されます！



●表紙の写真 初山エリア 水生植物観賞池

とく しゅう
特集

春の
花と味わい
散歩

お知らせ

最新情報はホームページを
ご覧ください。

<https://www.ikutaryokuti.jp/>



生田緑地のミュージアムから、この春のおすすめ

岡本太郎美術館



企画展「岡本太郎と太陽の塔—万国博に賭けたもの」

今から半世紀前、大阪にて開催された日本万国博覧会（EXPO'70）。そこで岡本太郎が手掛けたシンボル「太陽の塔」について、外部造形が形作られていった過程や内側の空間についてご紹介します。太陽の塔、ひいてはアジアで初めての国際博覧会における岡本の挑戦と、そこに込められた思いに焦点を当て、岡本太郎の作品世界を改めて捉え直す機会とします。

4月26日(土)～7月6日(日)



岡本太郎と「太陽の塔」原型、1969年

常設展「オカモト・ア・ラ・モード おしゃれの法則」

4月17日(木)～7月13日(日)

- 時 間 9:30～17:00 (最終入館16:30)
- 場 所 岡本太郎美術館
- 料 金 要観覧料、中学生以下無料

かわさき宙と緑の科学館



プラネタリウム投影

本物の夜空で体験するような空気感を解説員の生解説でお楽しみください。

- 一般向け投影(約45分:生解説)
4月「星はめぐる、地球はまわる」
5月「星空ふしぎ発見!」
6月「80年ぶりに輝く星」

- 子ども向け投影(約35分:生解説+アニメーション)
4月「おたんじょうびの星座たち」



5・6月「オーロラが見たい!」(新作)

- 春休み期間投影スケジュール
3月24日(月)～4月4日(金)
10:30 フュージョン投影
12:00 一般向け投影
13:30 子ども向け投影
15:00 一般向け投影

4月23日(水)～25日(金)はプラネタリウム保守点検のため、投影はございません。

日本民家園



企画展「おばあさんは川へ洗たくに—山と川の生活史II—」

「川との暮らし」の中で使用された民具を展示し、伝統的な暮らしぶりを紹介します。さらに多摩川を中心とした災害対策、信仰の痕跡などを、写真や図版、関連民具などを用いて紹介し環境との共生を見直していきます。

1月4日(土)～5月25日(日)

- 時 間 9:30～17:00
入園は閉園30分前まで
- 場 所 日本民家園 本館企画展示室
- 料 金 要入園料、中学生以下無料

【展示解説】
一般向け 4月29日(火・祝) 14:00～(30分)
子ども向け 5月3日(土・祝) 10:30～(20分)



休館
休園日

- 第41回全国都市緑化かわさきフェア期間
3月22日(土)～4月13日(日)は無休で開館・開園
- 月曜日・祝日の翌日(ただし4月30日(水)は開館・開園、岡本太郎美術館は4月28日(月)も開館)

●臨時休館・休園日

5月8日(木)は3施設とも休館・休園します。
岡本太郎美術館は4月15日(火)、4月16日(水)も休館です。
かわさき宙と緑の科学館は4月22日(火)も休館です。

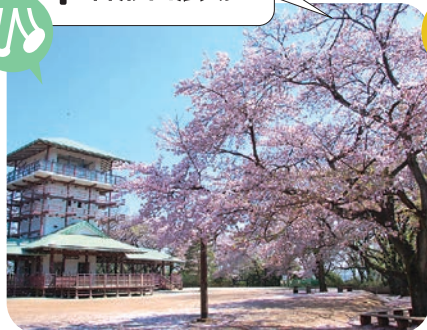
春の花と味わい散歩

春の息吹を感じながら、生田緑地を歩いてみませんか？サクラやハナショウブ、ツツジが彩るお散歩スポットが点在し、季節ならではの美しい景色が広がります。また、公園内にはカフェやそば処があり、週末にはマルシェに出会えることも。自然の中で美味しいものを食べて、心も体もリフレッシュしてみたいいかがでしょうか。

*マルシェは雨天中止や開催休止となる場合がありますので、事前に生田緑地公式ホームページでご確認ください。

ナラ枯れや工事により園路の一部が封鎖されている場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

1 杵形山広場



この地に生育するサクラ約50本の品種は主にソメイヨシノです。杵形山広場の過去の写真による推定では、植栽時期は戦後で、樹齢は70～80年程と考えられます。樹勢の衰えが見られながらも毎年美しい開花を見せてくれます。

桜マップをリニューアルしました！

生田緑地には、さまざまな種類のサクラが咲き誇ります。このたびリニューアルした桜マップには、13種類のサクラが楽しめるスポットを掲載しています。ぜひ東口ビジターセンター等で桜マップを手に入れて、美しいサクラを満喫してみたいいかがですか？

9 西口キッチンカー

美術館のシンボルタワー「母の塔」がそびえる西口広場。土・日・祝日はキッチンカーがやってきます！詳しい出店情報は美術館ホームページやXをチェック♪



人気店「ウー・カバヌ」のブルドーク丼

8 カフェテリアTARO



定番メニュー「TAROブレンド」「太陽のパルフェ」などはもちろん、企画展ごとの特別メニューも楽しめます。展覧会鑑賞後にゆったりお過ごしください。春にはテラス席前の桜が咲きます。岡本太郎「樹霊Ⅰ」と一緒にお花見も楽しめます。

2 森のマルシェ



ベーグルカンパニー

日曜日に開催している（第5日曜日の開催はありません）、生田緑地近郊のお店が集まる食のイベント。キッチンカーやテントの出店があり、美味しい和菓子や、旬のベーグルなどが楽しめます。毎回異なる出店者が集まり、何度訪れても新しい発見があります。地元の魅力に出会えるかも。



ベーグル

- 時 間 10:00～15:00
(雨天中止・気温35度以上中止開催休止あり)
- 場 所 東口園路、中央広場

3 しょうぶ園



生田緑地のしょうぶ園では、例年5月下旬から6月中旬頃にかけて、約2,800株のハナショウブが咲き誇ります。「ハナショウブ」は、よく「ショウブの花」と混同されがちですが、実は別の植物です。ショウブはショウブ科、ハナショウブはアヤメ科に属しており、端午の節句で菖蒲湯に使われるのはショウブの葉です。ハナショウブは江戸時代には品種改良が進み、人々に親しまれてきました。日本の伝統美を感じさせるこの花を、ぜひ間近でご覧ください。

4 日本民家園 (0)旧原家1階座敷 期間限定 春の古民家カフェ「うつろい」



- 4月5日(土)～6月29日(日)
期間内の土・日・祝日
*臨時休業あり
- 時 間 11:00～16:00
(ラストオーダー15:30)

市の文化財指定を受けている近代和風建築、旧原家のゆったりとした雰囲気の中で、お茶やお菓子などをお召し上がりいただくことができます。（一部持ち帰りも可能）園内ご見学の合間に、ぜひお立ち寄りください。
*ご利用には民家園の入園が必要です。



原家

5 日本民家園 (10)旧山下家1階 そば処「白川郷」



日本民家園の中にある旧山下家は、岐阜県の白川郷から移築された合掌づくりの民家で、現在はそば処として活用されています。一番人気の『民家園そば』をはじめ、山梨県の忍野村の湧き水を使って製麺しています。山下臨時口横からそば屋のみのご利用も可能ですので、お気軽にご利用ください。

- 時 間 11:00～14:30
(ラストオーダー14:15)
- *早しまい場合があります。
- *臨時休業あり

6 つつじ山



杵形山広場に並ぶ高さを誇るつつじ山の隠れスポット、つつじ山展望台がオススメです。生田緑地東側を望む新しい景色に出会えます。つつじ山には、オオムラサキツツジをはじめ、アブラツツジ、ミツバツツジといった珍しい品種も植栽されています。また、生田緑地産の実生の苗を移植したヤマザクラをボランティアの皆さんが育成中です。

生田緑地 map



季節のおすすめ情報

岡本太郎美術館

企画展「岡本太郎と太陽の塔」 —万国博に賭けたもの— 関連イベント

「太陽の塔・ふしぎ発見!スタンプラリー」

小さい子ども向けのスタンプラリー型ワークシートを配布します。《太陽の塔》のお腹の中には不思議がいっぱい! 展示室内のスタンプを押して《太陽の塔》をもっと知ろう!



「太陽の塔 ふしぎ発見!」ワークシート

- 4月26日(土)～7月6日(日)
- 場 所 岡本太郎美術館 企画展示室
- 料 金 無料(要観覧料)
- 対 象 どなたでも

かわさき宙と緑の科学館

サイエンスワークショップ

簡単な工作や観察など、毎回内容は異なります。所要時間は15分程度です。お気軽にご参加ください。



- 毎週土曜日
- 4月29日(火・祝)、5月4日(日・祝)～5月6日(火・祝)
- 時 間 12:30～14:30(最終受付14:15)
- 場 所 かわさき宙と緑の科学館 2階 学習室

日本民家園

こどもが主役! こどもまつり

こどもを中心に、家族やお友達と一緒に楽しめる企画を日替わりで開催! 大きなかぶとづくり、鯉のぼりのトートバックなどの、各種ワークショップ、民具着用体験、万華鏡のむかし話、企画展示解説など、色々な催しを予定しています。

- 5月3日(土・祝)～5月6日(火・祝)
- *天候や状況に応じて、予告なく内容が変更・中止となる場合がございます。予めご了承ください。

- 開催予定イベント
- こいのぼりバッグWS(有料) *事前申込み制
- かぶれる! 大きなかぶとづくりWS(有料)
- 民具着用体験・むかしあそび・竹工作
- 民具製作技術保存会 領布会(竹細工作品・はた織り作品)
- むかし話「万華鏡のむかし話」
- 企画展示解説(こども向け)・こども向け民家解説
- お蚕さまの絹糸・繭から糸を取る(実演とずりだし体験)
- *体験は事前申込み制

こどもまつりの開催中には、他にもさまざまなイベントを開催いたします! *詳細は各催しのホームページからご覧ください。

